

令和3年度
林業土木工事等検査結果の概要

(令和4年7月)

新潟県農林水産部林政課

目 次

1 請負工事成績評定

- (1) 令和3年度請負工事完成検査の概要 1
- (2) 令和3年度請負工事成績評定結果（発注機関別） 2
- (3) 令和3年度請負工事成績評定結果（業種別） 3

2 委託業務成績評定

- (1) 令和3年度委託業務完成検査の概要 4
- (2) 令和3年度委託業務成績評定結果（発注機関別） 4
- (3) 令和3年度委託業務成績評定結果（業種別） 5

1 請負工事成績評定

(1) 令和3年度請負工事完成検査の概要

令和3年度に県営林業土木工事（県行造林工事を除く）の成績評定を行った完成検査件数は、令和2年度（175件）から約9.1%減の159件であった。

工事検査の時期が10～12月の第3四半期に集中する傾向に変わりはなく、その検査件数は全体の53%を占めている。

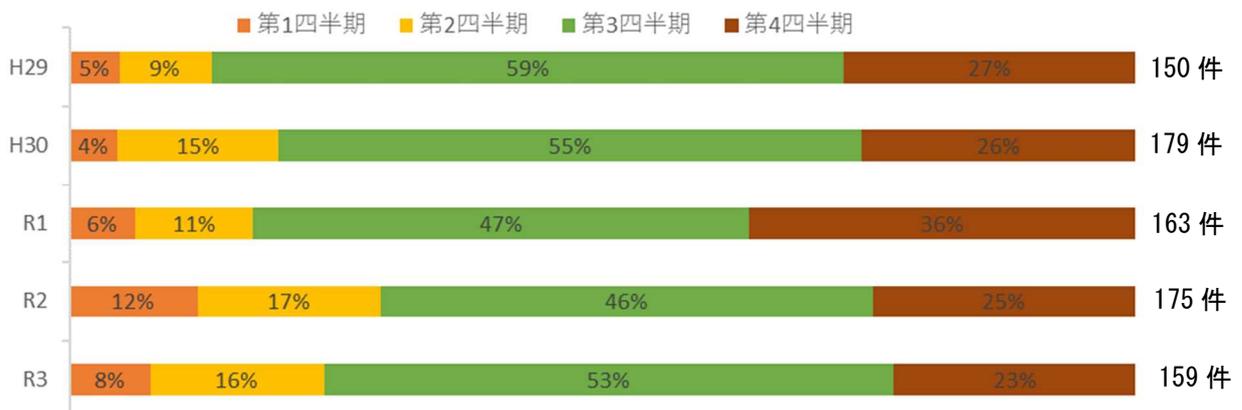
表-1 業種別、四半期別の完成検査実績表（成績評定を伴う工事のみ）（単位：件）

業種	四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
土木一式		7	19	69	16	111
うち土木A (7,000万円以上)			3	6	2	11
うち土木B (2,500～7,000万円)		4	12	45	10	71
うち土木C (700～2,500万円)		2	4	17	3	26
うち土木D (700万円未満)		1		1	1	3
とび・土工		1		1		2
さく井			1	2	2	5
舗装			1			1
法面処理		4	4	4	7	19
森林整備			1	9	11	21
合計		12	26	85	36	159
(%)		(8%)	(16%)	(53%)	(23%)	

注) 1. 成績評定を行った検査の件数である。

2. 検査監の他、地域機関の課長等による検査件数を含む。

四半期別検査件数の割合



林業土木工事検査監が担当した県営林業土木工事の検査件数は表-2のとおり。

完成及び臨時検査件数は、前年度からの繰越工事が減少したことにより、前年度比82%であった。

表-2 工事検査監による検査件数 (単位：件)

区 分	令和3年度			令和2年度		
	完成検査	臨時検査	計	完成検査	臨時検査	計
林業土木工事	81	81	160	94	101	195

(2) 令和3年度請負工事成績評定結果（発注機関別）

発注機関別成績評定結果は表-3のとおりである。

全体平均点は85.9点で令和2年度の全体平均点84.7点より1.2点向上した。

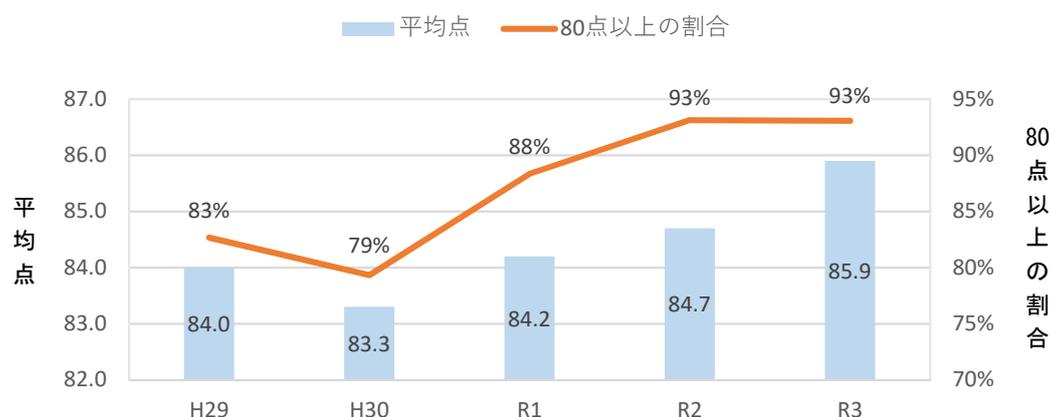
80点以上の工事割合は、令和3年度は93.1%となり、前年度とほぼ同じであった。

表-3 発注機関別成績別工事件数、平均点 (単位：件)

発注機関	評点	90点以上	89点 ~80点	79点 ~75点	74点 ~70点	69点 ~65点	64点 ~60点	計	平均点	80点以上の割合
村上農林振興部		9	7	2				18	88.1	88.9%
津川地区振興事務所		1	5					6	86.5	100.0%
新潟農林振興部		6	10	2				18	86.2	88.9%
長岡農林振興部			22					22	86.4	100.0%
南魚沼農林振興部		6	20					26	86.7	100.0%
上越農林振興部		2	13	1	1			17	85.2	88.2%
上越東農林事務所		3	9	2				14	84.1	85.7%
糸魚川農林振興部			19	2				21	84.7	90.5%
佐渡農林水産振興部		1	15	1				17	85.1	94.1%
合 計 (%)		28 (18%)	120 (75%)	10 (6%)	1 (1%)			159	85.9	93.1%

R2 年度全県	15	148	7	5				175	84.7	93.1%
R1 (H31) 年度全県	7	137	12	6		1		163	84.2	88.3%
H30 年度全県	12	130	33	4				179	83.3	79.3%
H29 年度全県	11	113	20	6				150	84.0	82.7%

平均点と80点以上の割合の推移



(3) 令和3年度請負工事成績評定結果（業種別）

業種別成績評定結果は表-4のとおりである。

検査件数が5件以上ある業種（土木一式、さく井、法面処理、森林整備）の平均点を見ると、土木一式の平均点86.3点は令和2年度平均点の85.1点に対し1.2点の増加で内訳としては土木A+1.5点、土木B+2.5点、土木C+0.6点、土木D△2.8点となり、土木AとDの平均点が開く傾向となった。さく井の平均点は84.6点（令和2年度平均点82.0点+2.6点）、法面処理の平均点は87.1点（令和2年度平均点86.1点+1.0点）、森林整備の平均点は83.0点（令和2年度平均点81.2点+1.8点）となっており、いずれの業種においても平均点が上昇した。

表-4 業種別成績別工事件数、平均点

（単位：件）

業種	四半期	90点以上	89点～80点	79点～75点	74点～70点	69点～65点	64点～60点	計	平均点
土木一式		20	87	3	1			111	86.3
うち土木A (7,000万円以上)		3	8					11	86.9
うち土木B (2,500～7,000万円未満)		13	57	1				71	86.9
うち土木C (700～2,500万円未満)		4	20	1	1			26	85.0
うち土木D (700万円未満)			2	1				3	80.3
とび・土工		2						2	92.0
さく井			5					5	84.6
舗装			1					1	86.0
法面処理		4	15					19	87.1
森林整備		2	12	7				21	83.0
合計 (%)		28 (18%)	120 (75%)	10 (6%)	1 (1%)			159	85.9

2 委託業務成績評定

(1) 令和3年度委託業務完成検査の概要

令和3年度に成績評定を行った委託業務件数は表-5のとおりである。
 成績評定を実施した件数は78件で、前年度90件より12件の減であった。
 検査時期は、第4四半期が全件数の55%にあたる43件、第3四半期が27%にあたる21件で、下半期が82%にあたる64件となっている。

表-5 委託業務別、四半期別の検査実績表（成績評定を伴う委託のみ）（単位：件）

業種	四半期	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	計
建設コンサルタント業務		1	9	9	28	47
測量業務			2	6	4	12
地質調査業務				6	11	17
調査・試験業務			2			2
合計 (%)		1 (1%)	13 (17%)	21 (27%)	43 (55%)	78

- 注) 1. 当初契約額が200万円以上の成績評定を行った完成検査の件数である。
 2. 委託完成検査は全て地域機関の課長等によるものである。

(2) 令和3年度委託業務成績評定結果（発注機関別）

発注機関別成績評定結果は表-6のとおりである。
 80点以上の件数は68件、全体に占める割合は87%であった。

表-6 発注機関別成績件数、平均点（単位：件）

発注機関	評点	90点 以上	89点 ～80点	79点 ～75点	74点 ～70点	69点 ～65点	64点 ～60点	計
村上農林振興部			11	2				13
津川地区振興事務所		2	3					5
新潟農林振興部		4	4	1				9
長岡農林振興部		2	9					11
南魚沼農林振興部			5	2				7
上越農林振興部			8	1	3			12
上越東農林事務所			9	1				10
糸魚川農林振興部		4	3					7
佐渡農林水産振興部			4					4
合計 (%)		12 (15%)	56 (72%)	7 (9%)	3 (4%)			78

(3) 令和3年度委託業務成績評定結果(業務別)

委託業務別成績評定結果は表-7のとおりである。

全体の平均点は84.9点で、令和2年度平均点85.5点から-0.6点となった。

内訳では、建設コンサルタント業務が-1.0点、測量業務が-1.5点、地質調査業務が+0.6点、調査・試験業務が-3.5点となった。

表-7 業務別成績件数、平均点

(単位：件)

業種	四半期 90点 以上	89点 ~80点	79点 ~75点	74点 ~70点	69点 ~65点	64点 ~60点	計	平均点
建設コンサルタント業務	9	32	3	3			47	84.9
測量業務		8	4				12	81.8
地質調査業務	2	15					17	86.6
調査・試験業務	1	1					2	87.5
合計 (%)	12 (15%)	56 (72%)	7 (9%)	3 (4%)			78	84.9